

部品交換要領書

本締り錠(ピン固定式)

店舗ドア [DH=1997]プッシュプル錠タイプ、
[DH=1997]押板・押棒タイプ用

HHW14-066
2021年8月発行

はじめにお読みください

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。
部品を正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。
内容を十分ご理解のうえ、指示を守って部品の交換、調整を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表記	意味
警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味	表記	意味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

・本要領書は、右勝手に説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

安全に作業を行うために

注意

強風時は、作業を行わないでください。
ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。
ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。
素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

交換、調整する際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。
部品取り付け用のねじは、正しく最後まで締めつけてください。
取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

部品交換要領書

本締り錠(ピン固定式)

店舗ドア [DH=1997]プッシュプル錠タイプ、
[DH=1997]押板・押棒タイプ用

HHW14-066
2021年8月発行

同梱されているもの

本締り錠	取付ねじ
HH-K-12137 HH-2K-17491 	錠ケース取り付け用: 2本 部品交換要領書 本書 子カギ本数: 3本 1枚

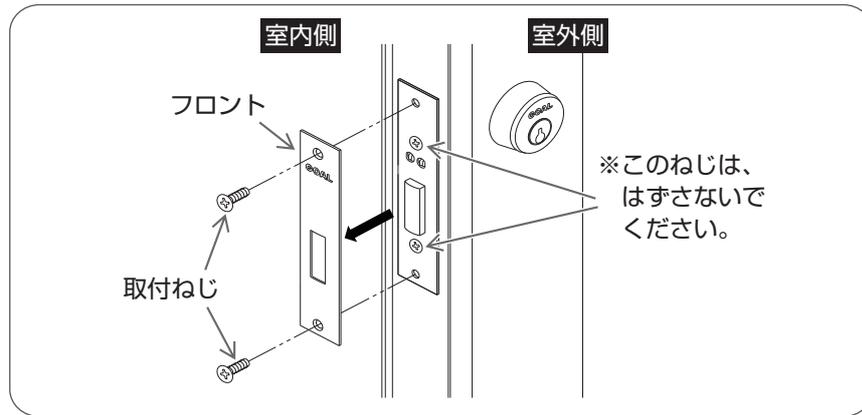
使用する工具

プラスドライバー	マイナスドライバー	木ハンマーなど
1本	1本 先端が細いものを準備してください。	

- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・ピンは錠ケースに組み込まれています。
- ・バネはカラーに組み込まれています。
- ・HH-2K-17491には工事用カギが2本同梱されていますが、使用しません。

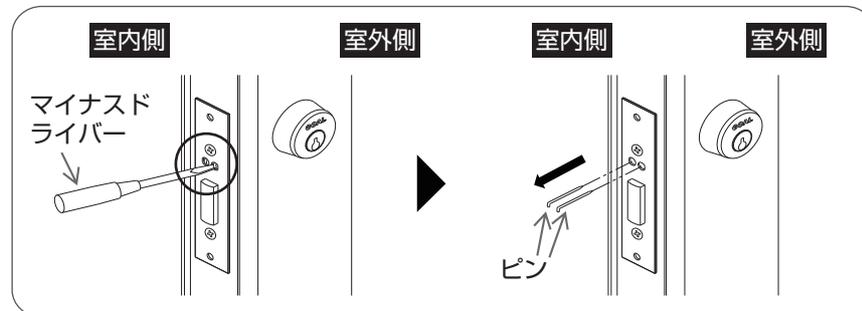
部品の取りはずし方

1 フロントの取りはずし



- ①プラスドライバーでフロントの取付ねじをはずし、フロントをはずす。

2 ピンの取りはずし



- ①マイナスドライバーを使って2本のピンを取りはずす。



- ・先端が細いマイナスドライバーをピンの先端にひっかけ、こじるように慎重に取りはずしてください。(下図参照)

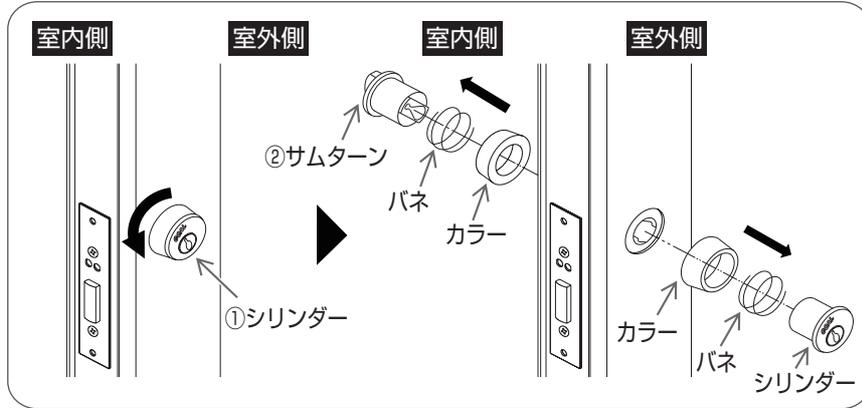
拡大図



※部品の取り付け方は4・5ページをご覧ください。

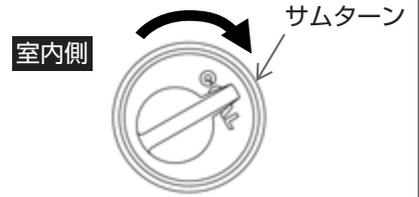
部品の取りはずし方

3 シリンダー・サムターン・カラー・バネの取りはずし



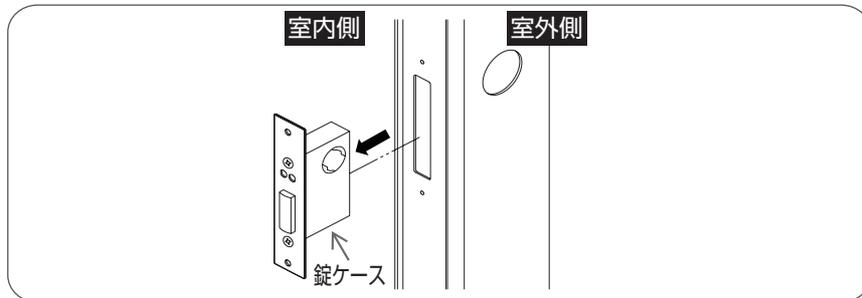
①室外側よりシリンダーを反時計回りに 60 度回し、シリンダーおよびカラー、バネを取りはずす。

②サムターンは室内側より時計回りに 60 度回し、サムターンおよびカラー、バネを取りはずす。(下図参照)



チェック! 左勝手の場合、シリンダーおよびサムターンはそれぞれ逆回りに 60 度回してください。

4 錠ケースの取りはずし

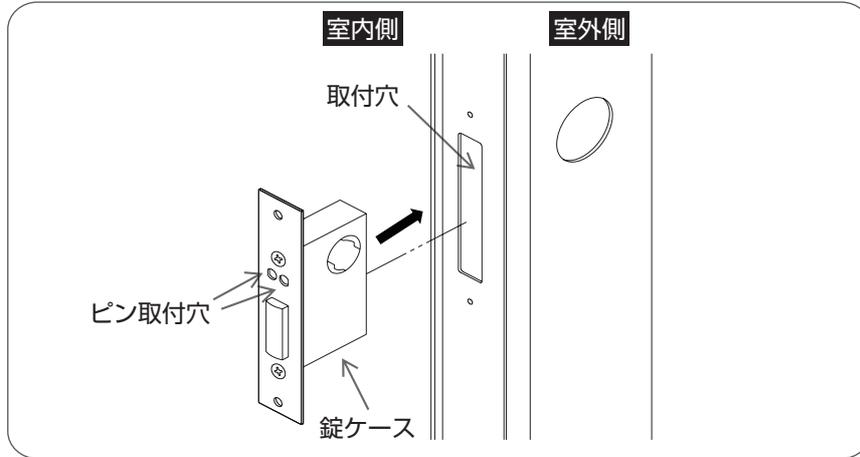


①錠ケースをはずす。

※部品の取り付け方は 4・5 ページをご覧ください。

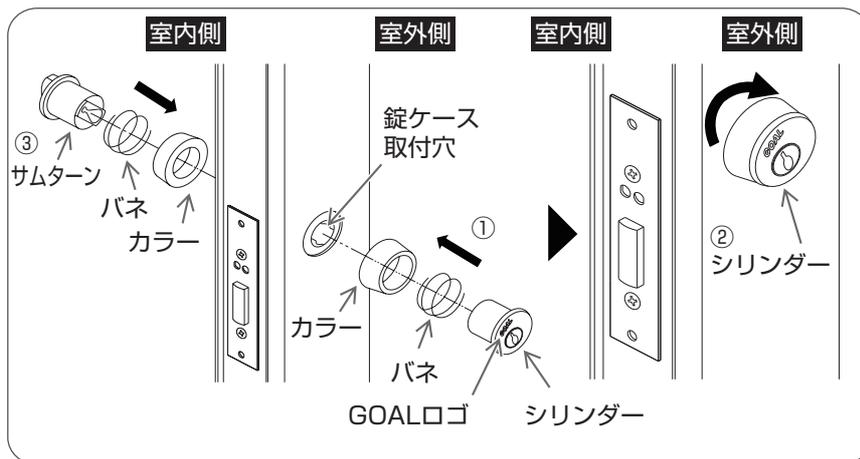
部品の取り付け方

1 錠ケースの取り付け

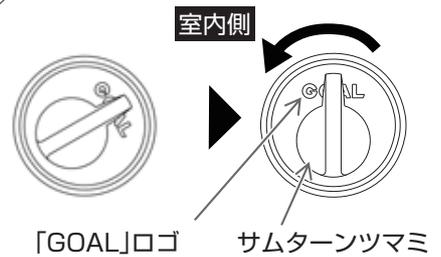


- ①ピンの取付穴がある方を上にして錠ケースを取付穴に差し込む。

2 シリンダー・サムターン・カラー・バネの取り付け



- ① 室外側よりシリンダーをGOALロゴを上にして反時計回りに60度傾けた状態でカラーおよびバネとセットし、錠ケースの取付穴に差し込む。
- ② シリンダーを時計回りに60度回し、GOALロゴを上にする。
- ③ サムターンは室内側よりシリンダーと逆の作業を行い、GOALロゴを上にし、サムターンツマミをタテにする。(下図参照)

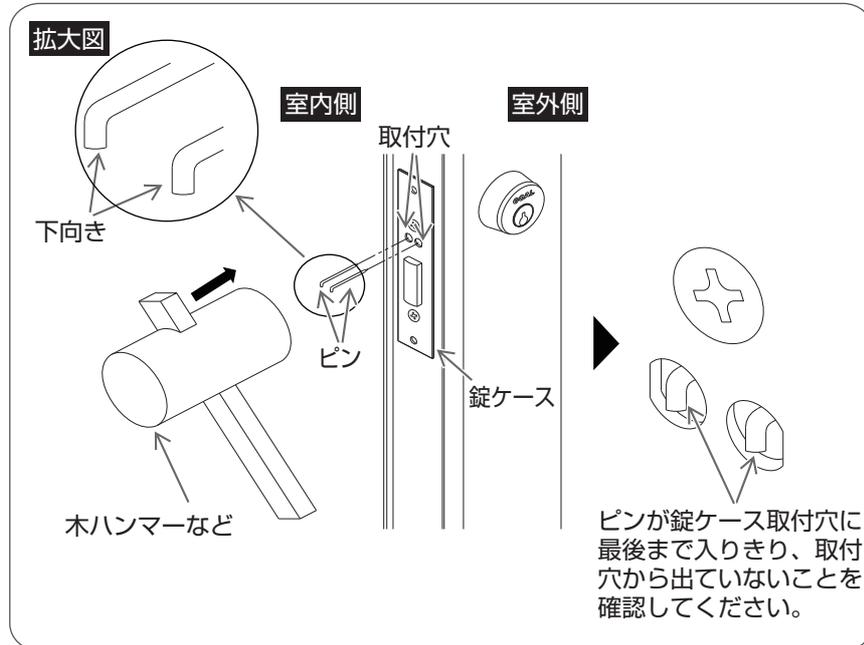


- チェック!**
- ・左勝手の場合、シリンダーおよびサムターンの取り付け作業はそれぞれ逆回りに60度傾けた状態で行ってください。

※部品の取りはずし方は2・3ページをご覧ください。

部品の取り付け方

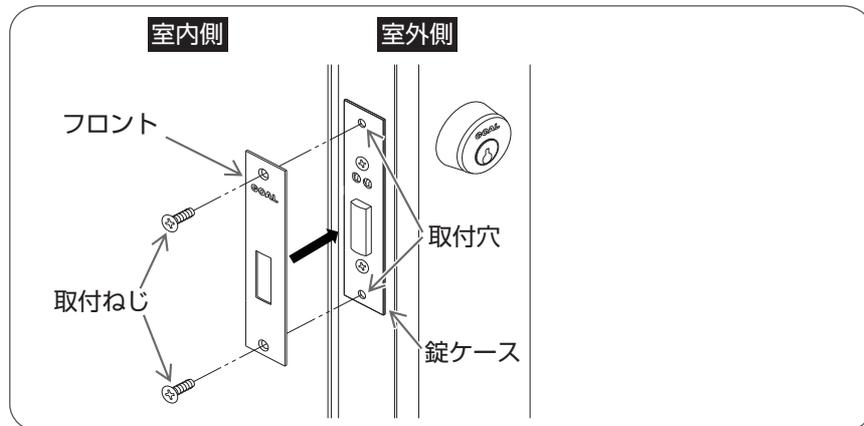
3 ピンの取り付け



①ピン先端の曲がっている部分を下向きにしてピンを錠ケースの取付穴に差し込み、木ハンマーなどでたたいて取り付ける。

- チェック!**
- ・ピンが錠ケースの取付穴に最後まで入りきるようにしてください。ピンが出ていると最後に取り付けるフロントが取り付けできません。
 - ・木ハンマーなどで無理にたたき入れるとピンが変形するおそれがあります。ご注意ください。

4 フロントの取り付け



①フロントを錠ケースの取付穴に合わせ、プラスドライバーでフロントの取付ねじをしめる。

※部品の取りはずし方は2・3ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③シリンダーに全てのカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④サムターンツマミを操作して、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。